

弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻年報刊行及び投稿規定

- 1 弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻（以下、略称「教職大学院」という。）は、その教育・研究の成果を内外に示し今後の発展に資するために、『弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻年報』（以下、『年報』という。）を発行する。この規定は、『年報』の発行に関する必要事項を定めるものとする。
- 2 『年報』編集・発行・配布
 - (1) 教職大学院は、専攻内に「年報編集委員会」を設置する。
 - (2) 「年報編集委員会」には、編集委員長を置く。
 - (3) 編集委員長は、『年報』の編集・刊行の責任者として事務を総括する。
 - (4) 『年報』の原稿募集、採否、掲載の順序、体裁等の作業は「年報編集委員会」で行い、専攻会議の議を経て発行する。
 - (5) 『年報』の配布先は、各執筆者、教職大学院教員、教職大学院院生、学内各機関及び研究教員、学外関係機関（別に定める）とする。
- 3 『年報』の著者には、次に掲げる者が含まれていなければならない。
 - (1) 教職大学院の専任教員及び兼任の教員
 - (2) 教職大学院の院生及び修了生
 - (3) 教職大学院元教員、教職大学院非常勤講師等「年報編集委員会」が認めた者
- 4 内容は次の各号に掲げるものとする。
 - (1) 『年報』は、原則として、「学習成果報告書」、「研究論文」等をもって構成する。
 - (2) 「学習成果報告書」は、修了予定院生が審査を受けた「学習成果報告書」とする。
 - (3) 「学習成果報告書」の様式は、別に定める【学習成果報告書作成要項】にしたがう。
 - (4) 「研究論文」等は投稿による。
 - (5) 「研究論文」等の投稿に当たり、下記の【投稿要領】にしたがう。
- 5 発行は原則として各年度3月の年1回とする。
- 6 「研究論文」等の原稿の締切は、原則として10月末日とする。
- 7 『年報』の発行形式は、A4版横組みとする。文字はMS明朝9ポイント相当とし、1印刷ページは1行24字、45行の2段組で、2,160字とする。英文等の場合は1段組とする。各論文の長さは、図・表・写真等すべてを含めた刷り上がり10ページ以内とする。
- 8 掲載順序など、編集に関することは「年報編集委員会」が決定する。なお、投稿原稿の内容等に疑義が生じた場合、本委員会は著者と協議し、必要があれば訂正等を求める。
- 9 原則として原稿の受理後における内容の変更等は認めない。
- 10 校正は原則として著者が行い、2校までとする。校正は印刷上の誤りの訂正のみとし、原則として文章や図表の差し換え、追加等は認めない。「学習成果報告書」の校正は、原則として指導教員が行う。
- 11 論文が11ページ以上に及ぶ場合や、カラー印刷や図版の作製等に特別の経費を要する場合は、その経費は原則として著者負担とする。
- 12 別刷を希望する場合は、投稿の際に必要な部数を申し出る。別刷の経費は著者負担とする。
- 13 『年報』に掲載された論文等の著作権は当該論文等の著者に帰属する。ただし、「年報編集委員会」は投稿された論文を電子化し、「弘前大学学術情報リポジトリ」に掲載して公開することができるものとする。

この規定は、平成30年2月21日から施行する。

【投稿要領】

- 1 原稿は、ワープロ原稿（MS-WORD形式または一太郎形式）とし、A4版用紙に印字したもの1部と、使用したハードウェア及びソフトウェアを明記したデジタルデータを保存した電子媒体（CD-R等）を提出する。
- 2 原稿には論文題名、著者名及び所属が和英両語で記載されていなければならない。

- 3 本文の前には同一の言語による要旨（Abstract）及び、キーワードを置く。要旨は和文の場合には400字以内、英文の場合は120語以内とする。
- 4 文献の引用は原則として本文中の該当箇所の右肩に片括弧付きの番号で表示し、出典は本文末尾に一括して記載する。その際、雑誌の場合は、著者名、論文等の題名、掲載誌名、巻、号、ページ、発行年を、また、単行本の場合は、著者名、書名、出版社名、ページ、発行年を記載することを原則とする。
- 5 印刷に当たって指定したい事項（字体、下線、図表の挿入箇所等）は原稿内に朱書きする等して明示する。
- 6 図表（写真、楽譜等を含む）はなるべく少数にとどめ、本文原稿中に挿入せず、原則としてA4サイズ用紙1枚に1つずつを印字して提出する。なお、図表の表題、指定事項等は余白に記入し、必要に応じて縮小率等も指定する。また、図表はダイレクトに製版できるよう明確なものとし、図表に文字等を写植する必要がある場合には明確に指定する。
- 7 図表は一括して原稿の末尾に添えて提出する。
- 8 原稿の提出に当たっては、所定の『弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻年報投稿申込書』を添付し原稿を提出し、編集委員に確認を受ける。